

第31回 多摩消化器シンポジウム

Tama Symposium of Gastroenterology

プログラム

テーマ

「膵臓の炎症および腫瘍性疾患」

代表世話人	杏林大学	学長	跡見 裕
	杏林大学	第三内科教授	高橋 信一
特別顧問	杏林大学	名誉教授	青柳 利雄
	国際医療福祉大学	学長	北島 政樹
	公立昭和病院	名誉院長	荒木 駿二

会 期 平成24年2月18日（土） 15:00～18:30

場 所 パレスホテル立川 3階「こぶしの間」

〒190-0012 立川市曙町2-40-15 TEL 042-527-1111

当番幹事

東京慈恵会医科大学附属第三病院	消化器・肝臓内科	西野 博一
東京慈恵会医科大学附属第三病院	外科	岡本 友好
東京慈恵会医科大学附属第三病院	総合診療部	平本 淳

共 催 多摩消化器シンポジウム／エーザイ株式会社

開会の辞・当番幹事挨拶

東京慈恵会医科大学附属第三病院 消化器・肝臓内科 西野 博一先生

第一部 シンポジウム

15:15～15:59

発表7分・質疑4分

座長 東京慈恵会医科大学附属第三病院 消化器・肝臓内科 宮川 佳也先生
国家公務員共済組合連合会立川病院 外科 鈴木 文雄先生

1. 「良性胆管狭窄と膵炎を合併した1例」

武蔵野赤十字病院 外科

高松 督 嘉和知靖之 長野裕人 大司俊郎 岡崎 聡
加藤俊介 神谷綾子 杉谷郁子 千代延記道 今井紳一郎
丸山 洋

2. 「交通外傷で膵術後30年後に発症した低アルブミン血症・浮腫の1例」

国立病院機構災害医療センター 消化器科

島田祐輔 田中匡実 林 昌武 上市英雄 平田啓一
川村紀夫

3. 「下部胆管に狭窄をきたした自己免疫性膵炎の4例」

青梅市立総合病院 消化器内科

松本有加 渡部太郎 沼田真理子 吉田篤史 伊藤ゆみ
濱野耕靖 細井広子 野口 修

4. 「主膵管狭窄を呈し重症急性膵炎を発症した興味深い症例」

東京慈恵会医科大学附属第三病院

消化器・肝臓内科 千葉允文 小林 剛 佐伯千里 木下晃吉
小林裕彦 伏谷 直 坂部俊一 木島洋征
小野田泰 宮川佳也 西野博一
外科 孫 敬洙 藤岡秀一 岡本友好
病院病理部 福永眞治

第二部 シンポジウム

16:00~16:55

発表 7分・質疑 4分

座長 東京慈恵会医科大学附属第三病院 外科 藤岡 秀一先生
国家公務員共済組合連合会立川病院 内科 塩崎 裕士先生

5. 「膵神経内分泌腫瘍の2例」

東京慈恵会医科大学附属第三病院 外科

兼平 卓 恩田真二 孫 敬洙 藤岡秀一 岡本友好

6. 「膵癌の病理学的診断における EUS-FNA の有用性」

町田市民病院 消化器科

和泉元喜 大熊幹二 内田苗利 伊藤善翔 永野智久
阿部孝広 谷田恵美子 益井芳文 阿部 剛 白濱圭吾
金崎 章

7. 「腫瘍形成性膵炎に対し膵頭十二指腸切除術を施行した2例」

町田市民病院 外科

村上慶四郎 及川祥生 橋爪良輔 田中雄二郎 大橋伸介
篠原寿彦 薄葉輝之 朝倉 潤 飯野年男 水野良児
羽生信義

8. 「腫瘍形成性膵炎切除例の検討」

東海大学八王子病院 外科

和泉秀樹 飛田浩輔 山崎正志 青木弘道 山本壮一郎
田島隆行 向井正哉 幕内博康

9. 「浸潤性膵管癌切除症例に対する経門脈的術後補助療法」

国家公務員共済組合連合会立川病院 外科

谷 紀幸 山田 暢 岩丸有史 服部裕昭 秋山芳伸
山本達也 鈴木文雄 大高 均
慶應義塾大学 医学部 一般・消化器外科
北郷 実

表彰式

17:10～17:25

第30回多摩消化器シンポジウム優秀論文表彰

「 PR3-ANCA 陽性潰瘍性大腸炎の臨床的特徴 」

青梅市立総合病院 消化器内科 中條 恵一郎先生

特別講演

17:30～18:30

座長 東京慈恵会医科大学附属第三病院 消化器・肝臓内科 西野 博一先生

『自己免疫性膵炎の最前線』

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 部長

神澤 輝実先生

閉会の辞

東京慈恵会医科大学附属第三病院 外科 岡本 友好先生

* 尚、会終了後 立食による情報交換の場をご用意しております。

参加各位へのご案内

1) 受付 (3F)

開始60分前より会場前の受付にて行います。

出席者名簿にご記帳いただき、参加費として1000円をお支払ください。

2) 単位認定

当シンポジウムは日本医師会生涯教育制度の3単位

カリキュラムコード6単位(2:継続的な学習と臨床能力の保持 21:食欲不振 22:体重減少・るい瘦 27:黄疸 53:腹痛 59:背部痛)が認定されております。

3) その他

本会終了後、立食による情報交換会を予定しております。

発表各位へのご案内

1) 口演時間

一般演題は全演題「口述発表」です。発表時間は口演7分、質疑応答4分の合計11分です。

時間厳守でお願い致します。

2) PCの受付等

受付にて出席者名簿にご記帳ののち、お申し付けください。

プレゼン枚数に制限はありませんが、映写面は1面のみです。

PC本体をご持参いただく場合、出力端子はMini-D-sub15ピン直付けのみとなります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、PC本体とともにご持参ください。

PCソフトはMicrosoft PowerPoint2003 SP2をご用意しております。

FD, CD-R, DVD-R, USBメモリー等で資料持参される際は、

事前にご連絡ください。

MacはPC本体をご持参ください。

口演の30分前にはPCの受付をお済ませください。

3) 発表演題の投稿

口演内容は「多摩消化器シンポジウム誌」へ掲載いたします。

投稿規程、原稿提出期日などは当日PC受付にてお渡しいたします。

<パレスホテル立川の交通ご案内>

住所：立川市曙町 2-40-15 TEL：042-527-1111

電車利用

JR 東京駅より JR 中央線の特別快速にて約 46 分

JR 新宿駅より JR 中央線の特別快速にて約 27 分

多摩センターより多摩モノレールにて約 23 分

車利用

圏央道「青梅 I.C」より、新青梅街道経由にて約 60 分

中央自動車道「八王子 I.C」より約 40 分

中央自動車道「国立府中 I.C」より約 30 分

ホテル駐車場 80 台

【地図】

